

平成19年7月11日 南日本新聞 [炭屋川2]

平成19年7月11日
南日本新聞 [炭屋川2]

地響き家のむ



鹿県大雨
巨石橋つぶす
募る不安警戒続く



鹿県内大雨

南大隅で5棟損壊 鉄砲水、345人に避難勧告

南大隅郡内大雨により、27日午後7時ごろ、南大隅郡佐多町の伊勢川で鉄砲水が発生。鉄砲水は、伊勢川沿いの家屋を押し流し、5棟を損壊した。また、伊勢川沿いの家屋に避難勧告が出た。避難勧告を受けたのは、345人。伊勢川沿いの家屋は、鉄砲水で押し流され、5棟が損壊した。また、伊勢川沿いの家屋に避難勧告が出た。避難勧告を受けたのは、345人。

佐多時間107分、浦与志岳89分

27市町に土砂災害警戒情報

南大隅郡内大雨により、27日午後7時ごろ、南大隅郡佐多町の伊勢川で鉄砲水が発生。鉄砲水は、伊勢川沿いの家屋を押し流し、5棟を損壊した。また、伊勢川沿いの家屋に避難勧告が出た。避難勧告を受けたのは、345人。伊勢川沿いの家屋は、鉄砲水で押し流され、5棟が損壊した。また、伊勢川沿いの家屋に避難勧告が出た。避難勧告を受けたのは、345人。



道路寸断、生活まひ

家貫く巨木 屋根覆う土砂

南大隅・浜尻集落凡木

南大隅郡内大雨により、27日午後7時ごろ、南大隅郡佐多町の伊勢川で鉄砲水が発生。鉄砲水は、伊勢川沿いの家屋を押し流し、5棟を損壊した。また、伊勢川沿いの家屋に避難勧告が出た。避難勧告を受けたのは、345人。伊勢川沿いの家屋は、鉄砲水で押し流され、5棟が損壊した。また、伊勢川沿いの家屋に避難勧告が出た。避難勧告を受けたのは、345人。

死者は

小集落泥の海



迫る裏山間一髪
避難 台風ならみ疲労
住民

平成19年7月12日 南日本新聞 [浜尻川]



[浜尻川]



平成19年7月12日 南日本新聞 [国道269号]

起因した死者は“ゼロ”だった!!

平成19年7月14日 南日本新聞 [船石川2]

台風4号 大隅上陸



垂水 3棟全半壊

西之表瞬間49.3メートル

台風4号は14日午後1時30分ごろ、大隅半島の南端に上陸し、西之表で瞬間最大風速49.3メートルを記録した。大隅半島の南端に上陸した台風4号は、西之表で瞬間最大風速49.3メートルを記録した。大隅半島の南端に上陸した台風4号は、西之表で瞬間最大風速49.3メートルを記録した。

志布志など4人重軽傷

9市町瀬世帯避難勧告

志布志など4人重軽傷、9市町瀬世帯避難勧告。台風4号は14日午後1時30分ごろ、大隅半島の南端に上陸し、西之表で瞬間最大風速49.3メートルを記録した。大隅半島の南端に上陸した台風4号は、西之表で瞬間最大風速49.3メートルを記録した。

平成19年7月16日 南日本新聞 [船石川2]



南大隅 2集落でも土石流

南大隅の2集落でも土石流が発生した。土石流は、大隅半島の南端に上陸した台風4号の影響で発生した。土石流は、大隅半島の南端に上陸した台風4号の影響で発生した。

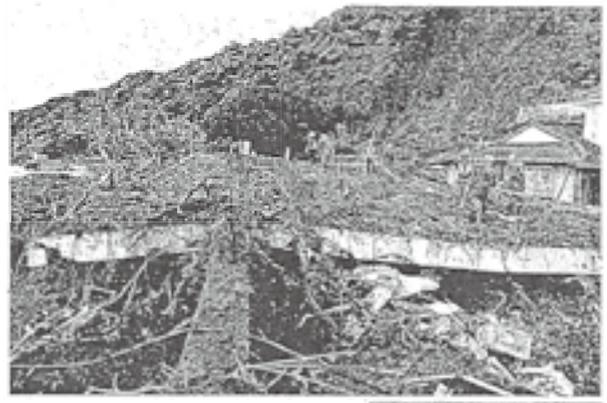
土石流が流れて人々に被害をもたらした。写真は、大隅半島の南端に上陸した台風4号の影響で発生した土石流の様子。



垂水山崩れ 過去の教訓生かす

早めの避難で命拾い

最強台風 九州南部横断



平成19年7月15日 朝日新聞 [二川2]



平成19年7月15日 南日本新聞 [二川2]



被災状況①

鹿児島県垂水市二川地区 二川2

山腹崩壊に伴う土石流が発生し、土砂が下流域へ流出。郵便局1棟をはじめ人家4棟が全壊。



写真番号①



国道220号の被災状況

写真番号②



人家の被災状況

写真番号③

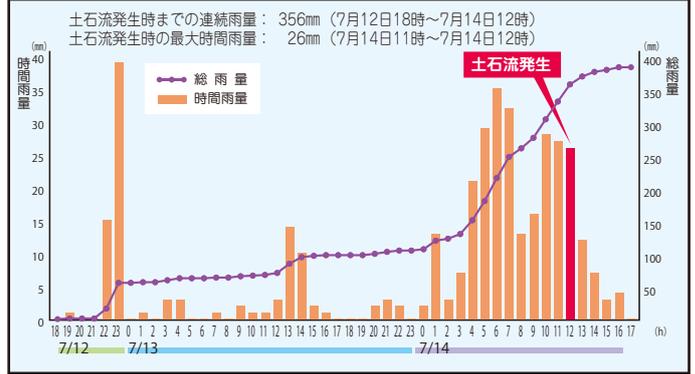


山腹崩壊状況

被災箇所の位置



土石流発生時の降雨状況



写真番号④



土石流流下痕

公共土木施設等の被害の概況

区分	箇所数	人的被害	死傷者	一人	耕地被害
			負傷者	一人	
河川	—	—	—	—	水田
海岸	1	—	—	—	流失埋没
砂防設備	—	—	—	—	冠水
道路	1	建物被害	全壊	5戸	畑
橋梁	—		流出	—戸	
計	2	その他の被害	床上浸水	—戸	鉄道
			床下浸水	—戸	
					軌道
					国道
					100メートル

被災前全景 (平成13年1月)



被災後全景 (平成19年7月)



被災状況②

鹿児島県肝属郡南大隅町根占山本地区 船石川2

山腹崩壊に伴う土石流が発生し、土砂が下流域へ流出。床上浸水3戸、床下浸水14戸が被災。



写真番号①
国道269号の被災状況



写真番号②
土石の氾濫



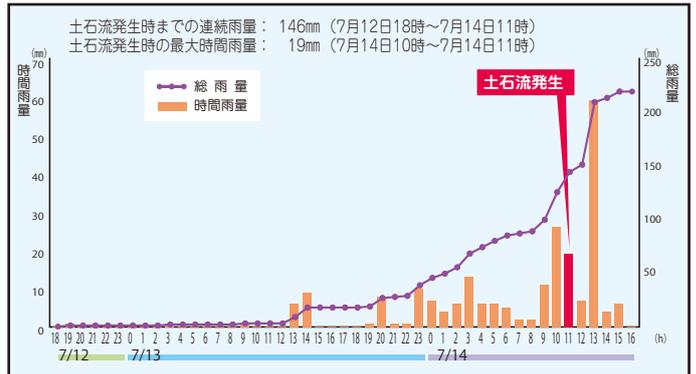
写真番号③

山腹崩壊状況

■被災箇所の位置



■土石流発生時の降雨状況



写真番号④

土石流流下痕

■公共土木施設等の被害の概況

区分	箇所数	人的被害	死傷者	— 人	耕地被害
			負傷者	— 人	
河川	—	—	行方不明	— 人	水田 流失埋没 0.4ヘクタール 冠水 0.1ヘクタール
海岸	—		全壊	— 戸	畑 流失埋没 0.3ヘクタール 冠水 —ヘクタール
砂防設備	—	建物被害	半壊	— 戸	その他の被害 鉄道 — 箇所 軌道 — 箇所 国道 250 箇所
道路	1		流出	— 戸	
橋梁	—		床上浸水	3 戸	
計	1		床下浸水	14 戸	



被災前全景 (平成13年1月)



被災後全景 (平成19年7月)